

# 緑のセンターだより

No.283 令和4年10月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## ススキ

イネ科 ススキ属

*Miscanthus sinensis* Anderss

ススキは南千島から日本、朝鮮半島、中国に至る広い地域に分布しています。日当たりの良い乾燥地に群生する大型の多年草で、洪水跡地や造成地などに真っ先に進入し、大群落を作ります。昨今では過疎地や放射能汚染による帰還困難地域などに繁茂している光景をテレビなどで見受けます。

ススキは高さ1~2m、茎は叢生して大きな株となり、硬い茎と長い線形の葉があります。葉の縁には鋭い鋸歯があります。穂（花序）は長さ20~30cmで、多数の小穂（花）が集まってできています。小穂は開花までは光沢のある赤紫色をしていますが、受粉して種子ができると白い綿毛でふわふわになります。小穂の先端にはイネ科植物特有の棘状の突起、芒（ノギ）があります（写真）。

ススキは秋の七草としてハギと共に秋を代表する植物で、中秋の名月には欠かせない植物です。北海道では本州より少し早くお盆前（7月下旬～8月）に花が咲き、中秋の名月の頃は綿毛となったふわふわのものを飾ることになります。

ススキは、茅（萱）とも呼ばれ、茎葉を利用して日本家屋の屋根をふく材料として利用されてきました。全国各地に萱を育てる入会地（村落共同体が総有している山林や植物などを採取するための草刈場）、萱場があり、今も各地にその地名が残っています。

ススキによく似た植物にオギ（*Miscanthus sacchariflorus*）があります。オギはススキよりやや大型で、湿地に生え、株立ちとならず、一本ずつ茎を立てて大きな群落をつくります。更に小穂の基部の綿毛がススキより白く、ふんわりとした肌触りがあることなどがススキとの違いですが、最大の違いはススキに芒（ノギ）があって、オギには芒（ノギ）がないことです。



ススキはまた穂の形が動物の尾の形に似ているとして尾花とも呼ばれています。札幌の薄野も開拓時代は文字通りススキの生い茂る、街はずれの荒野であったと思われます。そこには薄闇の中に揺れる枯れ尾花とともにタヌキやキツネが居たかもしれませんね。

「幽霊の正体見たり枯れ尾花」

参考文献：「日本の野草」山と溪谷社 「園芸植物大事典」小学館 他



# 10月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日（10月30日まで、冬期間なし）

★平岡樹芸センター 883-2891 每週 水、土

作業時期			作業内容
	上旬	中旬	下旬
屋外園芸	庭木	剪定	カエデ類、カンバ類の落葉樹全般。ボタンは中旬以降葉が落ちてから。
	花木	移植	ボタン、フジなど
	果樹	収穫	リンゴ、ブドウ、ナシ、キウイフルーツなど
	野菜	収穫	越冬野菜を残し、ほとんど終わり。清掃後、翌年のために堆肥を入れ深耕しておく。
		鉢上げ	パセリ、ミツバ等は鉢やプランターに植替え、室内に入れて利用する。
		球根植え	スイセン、クロッカス、ヒヤシンス、チューリップなどの秋植え球根の植付け。
	花壇	球根堀上	ダリア、カンナ、グラジオラス等。地上部が枯れたら掘り上げる。
		株分け	宿根カスミソウ、宿根フロックス、ギボウシ、アスチルベ、キキョウ等。
		鉢上げ	越冬しないインパチェンス、ペチュニア、ベゴニア類等を鉢上げし、入室する。
	芝生	刈込み	伸びすぎたら4~5cm位に高刈りにする（最終の刈込み）。
		清掃	雑草や落ち葉を清掃し、積雪に備える。
室内園芸	鉢花	入室	植物の耐寒温度に合わせて順次入室。アザレア、ツバキ、サザンカ等は低温のところに置く。
		短日処理	基本は17時~朝8時まで暗くする。ポインセチアは夜間の人工光線も避け、隙間のない箱をかぶせる等工夫し、45日以上苞葉が色づき始めるまで続ける。
	洋ラン	置き場所	デンドロビューム・ノビル系は霜が降る前に室内に入れ、明るい窓辺に置く。花芽形成促進の為、朝方13°C以下、5°C以上の温度に20日程度程あわせる。
	多肉植物	植替え	冬型種（アエオニウム、メセン類）の植替え
		短日処理	シャコバサボテン、カラント等、17時~朝8時まで暗くする（約25~30日）。
		休眠処理	クジャクサボテンは下旬から灌水を控えて5~8°Cで休眠させる。
		施肥	屋外に出してある鉢は上旬までに追肥する。（カリ肥料を中心にして）
		灌水	鉢土が乾いたら2~3回に分けて底から出るまでたっぷり与え、受皿にたまる水は捨てる
		病害虫防除	屋外の鉢を入室する前に病害虫防除を行う。
		置き場所	外からの入室時は温度順化をさせる。一部の種類を除き、春まで暖かい室内のできるだけ明るいところに置く。アジアンタムやポトス等陰性の種類は直射日光を避ける。オモトは春まで5°C前後の低温に置く。



## Q ユリの球根の植え方について教えてください。

A ユリの球根を植える場所は、一般的に、葉の幅の細いユリは十分日光が当たる場所、葉の広いユリは木漏れ日程度の陽が当たる場所を好みます。

植える場所に施肥をして耕起をしておきます。腐植質に富んだ水はけの良いところで、堆肥は1ヵ月前、肥料は7日前に施し、良く混ぜておきます。

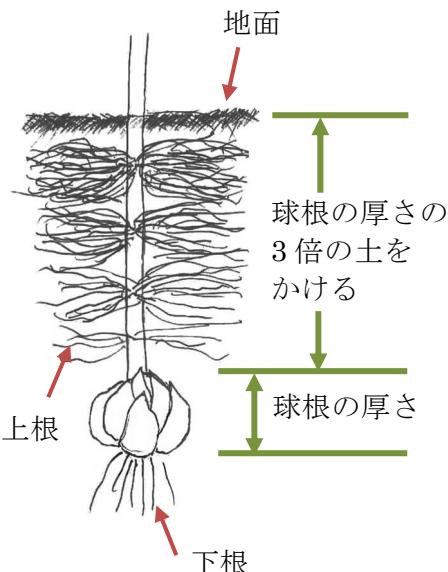
- 肥料：1m<sup>2</sup>当たり、堆肥2~3kg、油かす60~100g、骨粉40~60gです。化成肥料は春の萌芽期に20~30g程度施用します。

- 耕起：深さ30cm以上起こします。

植え替えは、2~3年に1度、行います。秋に葉が2/3程度枯れたら掘り上げます。掘り上げたときにオーソサイド水和剤、トップジョンM水和剤などで30分くらい浸漬消毒しておきます。掘り上げ後は球根・下根が乾燥しないうちに植えつけます。

植え付けるときは、球根の高さの3倍の土がかかるように植付けます。これは、ユリの根は球根の下から出て球根のもち上がりを防止する下根と、土に埋まっている茎から出て水・肥料を吸収する上根があり、上根が少ないと球根は貧弱になっていきます。

植え床の準備ができていない時は冷暗所で根を乾かさないようにして球根を保存し、植床の準備ができ次第早めに植付けましょう。また、植え付ける時は、球根の下には肥料を施用しません。



# 展示会 情報

## 豊平公園

秋のミニ盆栽と山野草展  
10/7(金)～10/9(日)  
期間中16:00まで  
最終日15:00まで

盆栽展  
10/14(金)～10/16(日)  
最終日15:00まで

現代押し花アート展  
10/18(火)～10/23(日)

秋の風流盆栽展  
10/21(金)～10/23(日)  
最終日15:00まで

菊花展  
10/25(火)～10/30(日)

## 百合が原公園

秋の洋ラン展～豪華絢爛！愛好家によるランの展示～  
10/4(火)～10/10(月祝) ※最終日15:00まで

秋のサルピア展～鮮やかな秋の装い～  
10/12(水)～11/6(日)

## 秋色が深まる百合が原



ダリア

空に浮かぶ雲の形や風の香りなど、五感で秋色の深まりを感じられるころ、公園内のダリア達は、より一層鮮やかさを増して豪華に咲き誇ります（10月中旬まで）。また、10月後半からは木々の葉も赤や黄、オレンジ色に紅葉し、11/3まで無料開放中の「世界の庭園」では、各国の秋の風景をお楽しみいただけます。



〒002-8082  
北区百合が原公園210  
TEL 011-772-3511

JR学園都市線  
「百合が原」駅下車  
徒歩7～10分

百合が原公園

## いろとりどりの秋

10月初め頃 樹木園では秋咲きクロッカスの青紫のじゅうたんが広がります。

野草園では10月中旬頃シモバシラが花を咲かせ、園内の紅葉も始まり、緑のセンター横ではヒッコリーの樹が紅葉し黄色く輝きます。



〒062-0905  
豊平区豊平5条13丁目  
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線  
「豊平公園」駅下車  
1番出口徒歩1分

## ノムラモミジのトンネル



例年10月下旬より、赤一色に染まるノムラモミジのトンネルが見事になります。日本庭園では、水面に紅葉が映りこみ見応えがあります。



〒004-0874  
清田区平岡4条3丁目  
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線  
「大谷地駅」から中央バス（大69）「平岡4条2丁目」下車徒歩1分

## イベント情報（10月～11月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
果樹の整枝・剪定	10月1日(土)	10:00～	200円	20名	受付中
フジ・ブドウの整枝・剪定	10月1日(土)	13:30～	200円	20名	受付中
縄結びから始める冬囲い	10月2日(日)	13:30～	200円	20名	受付中
秋の盆栽管理	10月4日(火)	13:30～	1500円	10名	受付中
冬囲いの仕方（中級編）	10月10日（月祝）	13:30～	200円	20名	受付中
冬の鉢花の病害虫防除	10月30日(日)	13:30～	200円	20名	10/12(水)～
洋ランの冬の管理	11月12日(土)	13:30～	200円	20名	10/12(水)～
【あけび工房講習会】 青森産 あけびのクリスマスバスケット	10月26日(水)	10:00～	3800円	15名	10/12(水)～
【レカンフラワーワークショップ】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ナチュラルリースを作ろう	11月6日(日)	13:30～	2000円	10名	10/12(水)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
バラの基礎講座④「バラの冬囲い」	10月2日(日)	13:30～15:30	500円	20名	受付中
ダリアの掘上と貯蔵	10月8日(土)	10:30～12:00	330円	20名	受付中
ランの育て方	10月8日(土)	13:00～14:30	130円	10名	受付中
初めての冬囲い	10月15日(土)	10:30～12:00	330円	20名	受付中
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング④「百合が原公園の秋」 ※参加者全員に記念シールプレゼント	10/1(土)～10/16(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
【観察会】お散歩ガイド	10/1(土) 10/8(土) 10/15(土)	13:00～14:30	無料	なし	不要
四季折々の花壇を巡るリリートレイン	10/30(日)まで 土日祝日のみ30分間隔で運行（平日運休） 始発10:00 最終15:30				
「世界の庭園」 ※日本庭園は改修工事中のため、開放していません。	10/1(土)～11/3(木祝) 無料開放（通常高校生以上130円） 11/4(金) 閉園				



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891

<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
樹木の冬囲い（低木）	10月9日(日)	10:00～	300円	30名	受付中
樹木の冬囲い（高木）	10月9日(日)	13:30～	300円	30名	受付中
【あけび工房】山形産あけびとみじづるのバスケット	10月15日(土)	10:00～	300円	15名	受付中
果樹の整枝・剪定	10月16日(日)	10:00～	300円	30名	10/12(水)～
フジ・ブドウの剪定	10月16日(日)	13:30～	300円	30名	10/12(水)～